



ID: 1314

科目名	建築設計CAD I 【26年度生用】			コード			
英語表記	Information Management and Data Processing II						
担当教員名	角田 宗士			年度	平成26年度		
基準年次	2年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態	講義・演習	授業形式		履修形態			
授業概要							
建築設計における基本的スキルであるAutoCADを学習する。まずはAutoCADの基本操作に慣れた後、簡単な図形描画、図形編集、文字と寸法線の入力を学習し、簡単な平面図を作成する。							
到達目標							
基本的な図形の描画と編集を習得し、簡単な平面図を作成すること。							
授業計画							
第1回	AutoCADの画面構成と役割、画面上の基本操作、アイコンの説明						
第2回	オブジェクトスナップ、線を描く、四角を描く、分解する、円を描く、線を消す						
第3回	線を一点で切断、線の一部分を削除、座標入力、移動、複写、回転						
第4回	演習-1						
第5回	線の編集(トリム、延長、フィレット)						
第6回	平行線を描く(オフセット)、壁厚の作成(マルチライン)						
第7回	演習-2						
第8回	拡大・縮小(尺度変更)、変形(ストレッチ)、反転(鏡像)、一度に複写(配列複写)						
第9回	文字の入力(マルチテキスト、文字記入)、塗りつぶし(ハッチング)						
第10回	寸法記入						
第11回	画層の管理						
第12回	復讐						
第13回	簡単な平面図作成-1						
第14回	簡単な平面図作成-2						
第15回	演習-3						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
技術をどれだけ習得しているかが評価の基準であるため、期末試験の割合を80%とする。CADは頭で覚えるものではないため、試験をクリアするためにも授業は毎回出席すること。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				10	10	80	
授業外学習			テキスト、教材				
			配布物による。				
参考書			受講生へのメッセージ				
「はじめて学ぶAutoCAD LT 2014 作図・操作ガイド」(ソーテック社)			CADは難しそうに思われがちですが、実務で使用するアイコンと操作は限られています。授業で学習する基本操作をマスターすれば、きっと将来役に立つでしょう。一緒にがんばりましょう。				
キーワード							